



はじめに

東北大学高度教養教育・学生支援機構は、東北大学 旧高等教育開発推進センター時代の平成22年から教育関係共同利用拠点の認定を受け、国際連携を活かした大学教育力の開発に取り組んできました。その一環として、大学教員を目指す大学院生をはじめとするすべての大学教員を対象に、大学教員の能力開発に役立つPD (Professional Development) ブックレットを刊行してきました。

改めて申し上げるまでもなく、どの職業においても、入職してその役割を果たすまでには、長い時間と経験を要します。特に、大学教員の場合は、高度な専門性が仕事全般に要求されますが、大学院までの訓練は研究に重点が置かれ、授業や学生指導など大学教員にとって不可欠な活動についての予備知識やスキルを身につける機会ほとんどありません。また、教育現場では、個々の教員がさまざまに創意工夫を重ねた実践に取り組んでいますが、その手法や知見は必ずしも広く共有されておらず、議論される機会にも恵まれていません。

そこでPDブックレット Vol.8では、大学の授業を対象とした参観の取組みについて特集いたしました。東北大学 高度教養教育・学生支援機構の大学教員準備プログラム、および新任教員プログラムでは、先輩教員の授業実践を大学院生や若手教員が参観し、ディスカッションを通して授業実践に関する知見の共有に取り組んでいます。この授業参観を通して得られた気づきや視点は、大学教育に携わる方々に資する内容になっています。

教員を目指す大学院生や若い世代の教員にとって、本ブックレットが





新しいステージに進む参考になるものと信じております。また、読後の感想やご意見をお寄せ下されば、今後の改善にもなり、私たちにとって望外の喜びです。

東北大学 高度教養教育・学生支援機構長
花 輪 公 雄

